

# 事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

|         |                         |
|---------|-------------------------|
| 上位の施策名称 | 施策 I-2-2 県産品の販路開拓・拡大の支援 |
|---------|-------------------------|

## 1. 事務事業の目的・概要

|          |                  |      |              |
|----------|------------------|------|--------------|
| 事務事業担当課長 | しまねブランド推進課長 日下純子 | 電話番号 | 0852-22-6858 |
|----------|------------------|------|--------------|

|         |  |  |  |
|---------|--|--|--|
| 事務事業の名称 | 6次産業推進事業   |  |  |
| 目的      | (1) 対象   | 6次産業に取り組む県内の農林漁業者、事業者等   |  |
|         | (2) 意図   | 1. 小さな取り組みからのステップアップを支援し、所得向上と地域活性化を図る。2. 多様なネットワーク形成を支援し、地域の主体的な取り組みと情報共有化、効率的な事業推進を図る。 |  |
| 事業概要    | 島根県には、豊かな自然の中で育まれた農林水産物が数多くあり、地域資源を活用した6次産業や地産地消を進める様々な取り組みが拡大している。しかしながら、農林漁業者が中心となった6次産業の取り組みにおいては、事業者が単独で取り組んでいる小規模なものが大半となっている。島根県ならではの6次産業を推進するにあたり、多様な事業者が、地域の総意工夫を生かしながらネットワークを構築して取り組む新商品の開発や製造等を支援。 |  |  |

## 2. 成果参考指標

| (1) 成果参考指標 | 指標名                          | 年度  | 23年度 | 24年度                   | 25年度  | 26年度   | 27年度  | 単位 |
|------------|------------------------------|-----|------|------------------------|-------|--------|-------|----|
|            |                              |     | 式・定義 | ネットワークにより6次産業に取り組む事業者数 | 目標値   |        |       |    |
| 式・定義       | 島根型6次産業ステップアップモデル事業を実施した事業者数 | 実績値 |      |                        |       | 21.00  |       | 件  |
|            |                              | 達成率 |      |                        |       | 210.00 |       | %  |
| 式・定義       | 指標名                          | 年度  | 23年度 | 24年度                   | 25年度  | 26年度   | 27年度  | 単位 |
|            |                              |     | 目標値  |                        |       | 16.00  | 20.00 |    |
| 式・定義       | 6次産業化法に基づく総合化事業計画の認定数        | 実績値 |      |                        | 13.00 | 13.00  |       | 件  |
|            |                              | 達成率 |      |                        |       | 81.30  |       | %  |

## 3. 事業費

|              | 26年度実績  | 27年度計画  |
|--------------|---------|---------|
| 事業費 (b) (千円) | 168,003 | 155,969 |
| うち一般財源 (千円)  | 58,469  | 69,604  |

## 4. 改善策の実施状況

|                     |       |
|---------------------|-------|
| 前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況 | (未選択) |
|---------------------|-------|

## 5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- 島根型6次産業ステップアップモデル事業
  - 申請数41件に対し採択数21件、採択21事業の取組成果として、新規雇用増14名、新商品開発63品、新販路開拓33件
- 6次産業化アドバイザー派遣事業
  - 27事業所52回派遣、アドバイザー登録34名
- 6次産業化ネットワーク活動交付金
  - 3事業者が整備事業を実施
- 島根県6次産業化サポートセンターを県が委託し設置（㈱農援隊）

## 6. 成果があったこと（改善されたこと）

- 市町村、商工会議所、商工会、県機関等との連携により、多様な6次産業（6次産業化、農商工連携、地域振興、地産地消）の取組の掘り起こしができ、事業申請41件に対して21件を採択
- 従来の単独の取組から、ネットワークによる取組が拡大
- 市町村及び事業者アンケートから事業活用後、国事業活用等のステップアップ意欲が高まっている。

## 7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

- 困っている「状況」
  - 分野を超えた事業ニーズがあり、全要望に答えられない状況
  - 取組数の増加に伴い、事業者相談、フォロー活動を円滑に実施するには、支援機関との連携強化が必要
  - 個の取組みから面の取組みへのステップアップに向け、市町村との連携強化・地域主体の取組誘導が必要
- 困っている状況が発生している「原因」
  - 十分な予算確保がされていない
  - 支援機関との連携が弱い
  - 市町村の積極的な取組が十分でない
- 原因を解消するための「課題」
  - 十分な予算確保
  - 支援機関との連携体制の構築
  - 市町村を中心とした地域の主体的な取組創出

## 8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- 事業の遂行にあたり、支援機関との連携を強化し、フォロー体制を構築
- 雇用増、人口増等に取り組む地方創生の動きと連動し、市町村が主体となった6次産業推進の仕組みづくり

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

## 9. 追加評価（任意記載）